

(90)

自昭和十四年六月一日
至昭和十四年六月三十日

078

陣中日誌

獨立山砲兵第三聯隊

支那
支那軍
武庫
296

昭和十四年六月一日—六月三十日

獨立山砲兵第三聯隊陣中日誌

原本史料

防衛研修所戦史室

各隊長ニ與フル指示

昭和十四年五月七日
陸軍部

顧ルニ聯隊ハ昨年十月第三師團ニ配属セラシ全カヲ此地ニ集結
 シ爾後上司ノ指示ニ基キ滞在捕、久シキハ巨ルヲ覺悟シ教育
 内務其ノ他ノ諸行事ヲ計畫シ之カ空行ノ途上燭々本年
 一月俄カニ進發ヲ命セラレ折極ノ霖雨ヲ冒シ泥濘百數十里
 ラ行軍シテ南昌攻略戦ニ参加シ彼ノ壯烈極ムル修水河畔ノ
 砲兵戦次々テ晝夜兼行果敢ナル追撃ニ於テ恰モ山砲、獨上
 的砲兵戦ヲ遂行シ以テ月餘ト豫想セラレタル南昌攻略モ僅ニ旬日ヨリテ
 スミテ此ヲ上領セリ

此ニ休養ノ道モナク直ニ轉進ヲ命セラシ行軍並船、船鐵道輸
 送第ヲ併用シ極ナク暑熱ノ間ニ夫々兵カヲ集結シ主力ヲ次テ
 第三師團一部ヲ以テ第十六師團ニ配属セラシ今次東來令戦ニ参加
 之共ニ勇氣力闘以テ遠大ナル戦果ヲ擧ケ得タルコト既ニ諸官ノ諒知

而シテ第十六師團方面ノ状況ニ就テハ未タ詳細ヲ承知シ得サルモ
 滿方面ニ於テハ我カ砲兵戦隊ノ勇猛果敢且歩兵ニ對スル密接ナル
 協力ヲ以テ歩兵ノ攻撃ヲ極メテ容易ナラシメタル所ニテ諸官以下
 ノ勞ニ對シ深甚ナル敬意ヲ表スルト共ニ中隊長堤大慰尉以下名譽
 ノ戦死者ニ對シテ謹テ敬弔ノ意ヲ捧クル次第ナリ

茲ニ大會戦ノ一段落ト共ニ聊カ將來ニ望ムル本戦ノ企圖ヲ開示シテ
 其ノ如何ヲ祈リ期ニセントス
 當聯隊ノ參戦久シキニ渡リ近來勳モスレハ地方方面ニ移轉スルマニ腕
 割スルモノナキニ非サルモ苟モ事將來ノ行動ニ阻ムル限り極秘ニシ
 テ窺知スルヲ得サルモ先ツ當分少クモ今夏人更働ナキモノト判断セラ
 ルヲ以テ各隊ハ以下指示スル所ニ依リ今後ノ作戰準備教育
 内務及事務整理ニ盡精ニ以テ萬遺憾ナキヲ期セラレヌコトヲ

望ム
 以下項ヲ進フテ述ハントス

一 軍紀風紀

軍紀風紀、緊肅ニ就テハ作年式漢攻略戦後訓指セリ以テ今茲ニ
重シテ之ヲ詳述セザルモ最近某中隊ニ於テ軍紀ヲ紊リ甚罪セラレ
タル下士官及兵アリ宣シク前述訓示ヲ再讀シ各級幹部、自肅自武ト
懇切ナル指導トシ更ニ要望モテ己メサル也等ナリ

宣撫工作、進捗ニ伴ヒ更ニ注意ヲ倍進スルヲ要スルハ第一支那
婦女子對スル言動第三掠奪徵發的行爲、第三飲食、酒暴行、
第四軍機漏洩、第五火災、及破壞的ニ行爲之ナリ

二 教育

教育ニ関シテハ別冊ヲ以テ指示ス仍テ昭和十四年初頭ニ與ヘタル
教育ニ関スル指示ト共ニ合冊スニシ

三 宿舎及給養

時恰ニ白着ノ服割ニ當地ノ暑者嚴シク且各種傳染病流行ノ地
ナリ、衛生施設ト給養トヲ適切ナラシムルコトニ関シテハ各隊長ニ於

七 豫後備召集將校考科表ニ就テ口達ス

八 下士官考科表ノ新調及整理

新任下士官多ク又下士官ノ身上異動甚カラサル現況ニ於テ
着々之カ新調及整理ヲテシ達漏ナキヲ要ス

九 去年決算ノ交代

少クモ大正十一年徵集以前ノ兵ノ交代セシメテテ希望ヲ有スルヲ
以テ此ノ際調査ノ上聯隊本部ニ提出スヘシ

十 漢口出張者

努メテ取纏ヲ出張回教及人員ヲ最少限度ニ制限スルヲ要ス

十一 酒保ノ開設

酒保ハ聯隊ニ二個(西大隊各二個)ヲ開設シ聯隊本部聯隊段列要スレハ中
隊三分所ヲ設置スヘシ

酒保品ハ野戰倉庫ヨリ購買スルヲ本則トス

十二 慰安所ニ就テ口達ス

(昭和十六・大平社誌)

交通状況精神の慰安郵便物の確保等に対する意見

一 交通の確保件

部隊の大部分は應山地方に駐在し至五村ノ本道より更なる一経ニテ一行乃至二村行陸地域ニ駐在宿營シラルヲ以テ各隊間ノ交通ハ相當不便ヲ感シシツアリ然レテ糧秣ノ補給其ノ他ノ運搬ハ目下駄馬ニヨルモ人馬共ニ疲労著シク返期作戦ニモ支障ヲ与スルノ虞アリ故ニ自隊ニ於テ極力道路ノ補修・逸メツ・アルモ自動車道ヲ構築シ自動車ノ配備ヲ受ケ之ニ依リ運搬スルノ願望セシレ度

二 精神の慰安ニ関スル件

一 慰問品及軍隊隊ヲ一層増派シ且慰問品及慰問文ノ屢々送付アル様配慮セシレ度

二 慰問品ノ師團ノ配屬替ニテ關係上支給セラルル回数極メテ甚ク且郷土師團ニ配屬セラレオラナル關係上郷土ヨリノ慰問品ノ受領シタルコト殆ドトナシ郷土ヨリノ慰問品ハ正當ナル精神の慰安ニシテモ其ノ配屬ニシテ

付并別配慮ヲ措ク度

三 特殊慰安所ノ外尚師團ニ於テ販賣人ヲ指定シ氣持ヨキ飲食店又ハカフェー式ノモヲ設置(要スル軍人ホトシシ一層兵ノ慰安ニ努メラレ度々現在ノ特殊慰安所ハ慰安婦少ク口惜慾ヲ満スニキス今少シ慰安婦ヲ増シ精神の慰安ヲモナサシムル如ク指導セラレ度

三 郵便物ニ關スル件

中支派遣作戦地内ノ居留民ニ對シ郵便物ノ發送ヲ指示セラレアルモ検査ヲ嚴シク發送出来得ル如クセラレ度

四 酒保ニ關スル件

酒保品ノ品種數量ヲ増加シ品質ヲ向上シ兵ノ希望ヲ満足センル様セラルト共ニ食料品ノミナス日用器ヲモ販賣スル酒保ヲ設置セラレ度

五 其他

各中隊段列一個穴木製五人入り位ノ浴槽ヲ支給セラレ度

(昭和十六年六月)